

関係機関の長 殿

信州大学医学部附属病院長
花岡 正幸（公印省略）

信州がんセンター長（教授）候補者の推薦について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、本院信州がんセンターでは、信州がんセンター長の定年退職に伴い、信州がんセンター長（教授）を選考しておりますが、この度、公募期間を延長することといたしました。

つきましては、ご多用のところ恐縮に存じますが、貴施設並びに関係方面に適任者がおられましたら、下記により御推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集人員：教授 1 名
2. 採用予定日：令和 6 年 10 月 1 日以降できるだけ早い時期
3. 任 期：なし（定年は年齢 65 歳とし、定年に達した日以後における最初の 3 月 31 日に退職する。）
4. 所 属：信州大学医学部附属病院 信州がんセンター
5. 職 務：信州がんセンターにおける診療・教育・研究・管理運営統括の職務
6. 応募資格：
 - (1) がんに関する診療・教育・研究面で優れた実績と指導力を有する者
 - (2) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有する者又
 - (3) 医師免許を有し、日本臨床腫瘍学会認定のがん薬物療法専門医である者。
さらに同会の指導医であることが望ましい。
 - (4) 10 年以上のがんに関する診療・教育・研究の実績を有する者。さらに現在に至るまで継続して臨床経験、治験経験を有する者。
 - (5) 人格に優れ、当該分野において著しく高い識見を有する者であって、推薦人のある者
7. 待遇
給与：新規採用した場合は、国立大学法人信州大学の規定に基づく新年俸制とする。
（国立大学法人信州大学年俸制適用職員給与細則第 4 条及び第 5 条適用）
勤務地：信州大学医学部附属病院（長野県松本市旭 3-1-1）
雇用形態：常勤、裁量労働制
社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険加入
このほか、国立大学法人信州大学の規定に基づく。

8. 提出資料：

- (1) 推薦状
- (2) 履歴書 1通 (別紙様式 1)
- (3) 業績目録 1通 (別紙様式 2)
- (4) 業績集計表 1通 (別紙様式 3)
- (5) 別刷：業績目録に記載した著書，原著，症例報告，総説の中から主要なもの 20 編につき，各々の要約 (200 字程度) と別刷を提出してください。
- (6) 「診療の実績と抱負」，「教育の実績と抱負」，「研究の実績と抱負」を，A4 判用紙に各々 1,000 字以内 (全部で 3,000 字以内) にまとめて提出してください。
- (7) 外部資金取得状況一覧表 1通 (別紙様式 4)

※推薦状を除く全ての提出書類について，CD 等に保存した電子ファイルでも別途提出してください。

※応募の際に提出いただいた書類は返却いたしませんので，あらかじめご了承ください。

※応募書類により取得する個人情報，採用者の選考及び採用手続に利用します。また，選考の過程において，必要に応じて学内で公開することがありますので，ご了承ください。

9. 応募締切：令和 6 年 5 月 27 日 (月) 必着

10. 選考方法

第 1 次選考 (書類選考) を経て，第 1 次選考合格者に対して第 2 次選考 (プレゼンテーション及び面接) を依頼します。ご講演及び選考委員との面接のため，本学にお越しいただく場合がありますので，あらかじめご承知おき願います。

11. 書類送付先：

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 信州大学医学部附属病院長 宛

* 提出資料には，封筒に「信州がんセンター長応募書類在中」と朱書きし，簡易書留で郵送してください。※提出書類は返却いたしません，応募書類掲載の個人情報は採用選考以外の目的で使用することはありません。

※信州大学は男女共同参画を推進しており，業績等 (研究業績，教育業績，社会的貢献ほか) 及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし，これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

12. 問合せ先

信州大学医学部附属病院総務課人事係

電話：0263-37-2741

E-Mail：hosp-jinji (at) shinshu-u. ac. jp ※送信時は (at) を @ に変換してください。

別紙様式1 (用紙はA4版横書きとしてください。)

履 歴 書

ふりがな
氏 名

生 年 月 日 昭和 年 月 日 生

現 住 所

現 職

勤務先住所

連絡電話番号

携帯電話番号

E-mail

学 歴 (高校卒業以降) -

医 師 免 許 年 月 日 医籍登録 第 号

学 位 学位名： 授与大学名：
取得年月日： 年 月 日

資 格 [専門医・指導医等(登録番号を含む)]

職 歴

研 究 歴 (外国留学等も記入してください。)

社会における活動歴

そ の 他 (所属学会名、役職名等)

賞 (学会賞等記入してください。)

懲戒歴等 (前科及び懲戒処分歴がある場合は記載してください。)

外部資金取得状況 (別紙様式4にまとめてください)

業 績 目 録

著書, 原著, 症例報告, 総説, letter (或いはletter to the editor), 学会発表について, 以下の要領で記載してください。

- 1 用紙は, A4版, 縦ページ設定, エクセルで清書とし, 以下に示した要領及びシート「記載見本」を熟読の上シート「様式」を利用して記載してください。
- 2 著書, 原著, 症例報告, 総説, letter, 学会発表はそれぞれ発表年代順に1, 2, 3, ……の番号を付記し, 「応募者名(本人)」にアンダーラインをつけてください。
シート「様式」に予め空欄の表を準備してありますので, 該当する実績に記載をしてください。
著書, 原著, 症例報告, 総説, letterについては英文, 邦文に分けて記入してください。
学会発表に関しても国際学会, 国内学会に分けて記入してください。
- 3 原著, 症例報告, 総説, letterについては2022年版Impact Factor(IF)と, 最新のCitation Index(CI)を記載してください(Journal Citation Reports, Web of Science (Clarivate Analytics))。
- 4 欧文論文で応募者がCorresponding Authorの場合は, アステリスク(*)を付けてください。
- 5 学位論文, 学会賞等受賞論文等については, 備考欄にその旨付記してください。
- 6 業績目録の著書, 原著, 症例報告, letter, 総説の中から主要なもの20編のリストを別途作成し, 様式に「主論xx」と記載してください。これらの要約(200字程度)と別刷を提出してください。
- 7 掲載予定の論文は, 掲載証明書の写しを添付してください。
- 8 Equal Contributionの論文がある場合は, それを証明するものを添付してください。
- 9 画面上で表示されていても印刷の際に文字が隠れてしまう場合があるので, 印刷時に十分に確認してください。
改ページにより一覧が見にくくなる場合は, 空欄行を追加するなど適宜調整してください。
(ページ設定の変更は避けてください。)
- 10 具体的な記載方法はシート「記載見本」を確認し, 実際の入力シート「様式」を使用してください。
シート「様式」には適宜行を追加して作成してください。

業績目録

氏名: _____

発表年は昇順に並べて下さい。

主要なもの20種としている場合は「主論1」「主論2」・・・「主論20」のように記載して下さい。

Impact Factorを
①First Author, ②Corresponding Author(「①First Author」としたものは含めない)、③共著
と区別して入力して下さい。
また、Impact Factorが無い場合は空欄とせず「0」を入力して下さい。

学位論文、学会賞等受賞論文等はここにその旨を記載して下さい。

【英文・著書】

整理番号	発表年	主要論文 20種	応募者・著者名 (複数の場合は全員)	雑誌名・著書名等	論文の表題、編纂者名、著書名、第何版、頁一頁、発行所、発行地等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のものをカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以外のものをカウントする)	Citation Index	備考
1	2022		Shinshu T	Handbook of Physiology, Section VI, Alimentary Canal, Vol II	Anatomic structure of the gastric mucosa. In: Code CF (ed), pp705-741, American Physiological Society, Washington DC,	0			0	
2	xxx**		xxx**	xxx**	xxx**			0		
Impact Factor, Citation Index、件数の合計(過去5年分と区別)を入力して下さい。さらに、合計が業績集計表の数値と一致するかどうか確認して下さい。						Impact Factor及びCitation Index計				
						Impact Factor及びCitation Index 過去5年(2018年10月以降)計				
						件数 計				
						件数過去5年(2018年10月以降)計				

【邦文・著書】

整理番号	発表年	主要論文 20種	応募者・著者名 (複数の場合は全員)	雑誌名・著書名	論文の表題、編纂者名、著書名、第何版、頁一頁、発行所、発行地等	備考
1	2022		信州太郎	消化管の発生と分化	消化管の系統発生。中村一郎、田中三郎(編)。pp1-21。大阪書籍、大阪。	
2	xxx**		xxx**	xxx**	xxx**	
						件数 計
						件数過去5年(2018年10月以降)計

【英文・原著】

整理番号	発表年	主要論文 20種	応募者・著者名 (複数の場合は全員)	雑誌名・著書名	論文の表題、著書名、第何版、第何号、頁一頁等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のものをカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以外のものをカウントする)	Citation Index	備考
1	2022	主論1	Suzuki S, Shinshu T*, Tsuyama S	Cell Tissue Res	Cells intermediate between mucous neck cells and chief cells in rat stomach. 233: 475-484	2.308			110	学位論文
2	xxx**		xxx**	xxx**	xxx**					
						Impact Factor及びCitation Index計				
						Impact Factor及びCitation Index 過去5年(2018年10月以降)計				
						件数 計				
						件数過去5年(2018年10月以降)計				

【邦文・原著】

整理番号	発表年	主要論文 20種	応募者・著者名 (複数の場合は全員)	雑誌名・著書名	論文の表題、著書名、第何版、第何号、頁一頁等	備考
1	2022		信州太郎, 中村一郎, 田中三郎	信州医誌	乳癌と他臓器悪性腫瘍の合併例に関する経験と考察。43: 367-373	
国際学会はそれぞれ特別講演、シンポジウム、パネルディスカッション、教育講演、ワークショップ及び一般口演の順に別々に記入して下さい。国内学会は一般口演を除き、同様に記入して下さい。ただし、国際学会及び国内学会ともに、第一著者として発表したものに限りです。						
						件数 計
						件数過去5年(2018年10月以降)計

【国際学会発表】

整理番号	発表年	特別講演等の別	発表者名	発表名等	備考
1	2022	一般講演	Shinshu T, Yoshida S, Suzuki J	"Electron microscopic studies ON the postnatal growth of mouse iridocorneal angle", 20th Internat. Congress Electron Microscopy, Toronto	
2					

【国内学会発表】

整理番号	発表年	特別講演等の別	発表者名	発表名等	備考
1	2022	特別講演	信州太郎	「慢性肝炎をめぐって」, 第35回日本医学会総会, 名古屋	
2					

業績目録

氏名: _____

【英文・著書】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名等	章の表題, 編纂者名, 著書名, 第何 版, 頁一頁, 発行所, 発行地等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のもの をカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以外 のものをカウン トする)	Citation Index	備考
1										
2										
Impact Factor及び Citation Index計										
Impact Factor及び Citation Index 過去5年(2018年10月以降)計										
件数 計										
件数過去5年 (2018年10月以降)計										

【英文・原著】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名等	論文の表題, 著書名, 第何版, 第何 号, 頁一頁等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のもの をカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以外 のものをカウン トする)	Citation Index	備考
1										
2										
Impact Factor及び Citation Index計										
Impact Factor及び Citation Index 過去5年(2018年10月以降)計										
件数 計										
件数過去5年 (2018年10月以降)計										

【英文・症例報告】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名等	論文の表題, 著書名, 第何版, 第何 号, 頁一頁等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のもの をカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以外 のものをカウン トする)	Citation Index	備考
1										
2										
Impact Factor及び Citation Index計										
Impact Factor及び Citation Index 過去5年(2018年10月以降)計										
件数 計										
件数過去5年 (2018年10月以降)計										

【英文・総説】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名等	論文の表題, 著書名, 第何版, 第何 号, 頁一頁等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のもの をカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以外 のものをカウン トする)	Citation Index	備考
1										
2										
Impact Factor及び Citation Index計										
Impact Factor及び Citation Index 過去5年(2018年10月以降)計										
件数 計										
件数過去5年 (2018年10月以降)計										

【英文・letter】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名等	論文の表題、著書名、第何版、第何 号、頁一頁等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のもの をカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以外 のものをカウン トする)	Citation Index	備考
1										
2										
Impact Factor及び Citation Index計										
Impact Factor及び Citation Index 過去5年(2018年10月以降)計										
件数計										
件数過去5年 (2018年10月以降)計										

【邦文・著書】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名	章の表題、編集者名、著書名、第何 版、頁一頁、発行所、発行地等					備考
1										
2										
件数計										
件数過去5年 (2018年10月以降)計										

【邦文・原著】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名	論文の表題、著書名、第何版、第何 号、頁一頁等					備考
1										
2										
件数計										
件数過去5年 (2018年10月以降)計										

【邦文・症例報告】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名	論文の表題、著書名、第何版、第何 号、頁一頁等					備考
1										
2										
件数計										
件数過去5年 (2018年10月以降)計										

【邦文・総説】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名	論文の表題、著書名、第何版、第何 号、頁一頁等					備考
1										
2										
件数計										
件数過去5年 (2018年10月以降)計										

【邦文・letter】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名	論文の表題、著書名、第何版、第何 号、頁一頁等					備考
1										
2										
件数計										
件数過去5年 (2018年10月以降)計										

【国際学会発表】

整理番号	発表年	特別講演等の別	発表者名	発表名等	備考
1					
2					

【国内学会発表】

整理番号	発表年	特別講演等の別	発表者名	発表名等	備考
1					
2					

業績集計表

注：()は2018年10月以降の内訳

氏名		論文数			
種別		①First Author*1	②Corresponding Author (「①First Author」以外 のものをカウントする)	③共著 (①及び②以外 のものをカウントする)	
欧文論文*2	原著論文	()	()	()	
	総説	()	()	()	
	症例報告	()	()	()	
	letter	()	()	()	
	著書	()	()	()	
	計	()	()	()	
	Impact Factor	小計	()	()	()
		合計 ①+②	()		
		合計 ①+②+③	()		
	Citation Index	小計	()	()	()
		合計 ①+②	()		
		合計 ①+②+③	()		
			論文数		
	種別		First Author*1	Corresponding Author (「First Author」以外 のものをカウントする)	共著 (First Author及び Corresponding Author以外 のものをカウントする)
和文論文	原著論文	()	()	()	
	総説	()	()	()	
	計	()	()	()	
	著書	単著		分担	編者
		()	()	()	

*1First AuthorかつCorresponding Authorの場合はFirst Authorの方にカウントする。

*2上段にはこれまでの全論文数、Impact Factor、Citation Indexを記載する。下段()には過去5年間(2018年10月以降)の論文数、Impact Factor、Citation Indexを記載する。

別紙様式4 外部資金取得状況一覧表

(氏名)

科学研究費補助金

年度	種別	課題	役割	直接経費金額
			例 代表者	
			例 分担者	

厚生労働科学研究費、AMED、JST等の公的研究費

年度	種別	課題	役割	直接経費金額
			例 代表者	
			例 分担者	

その他民間財団等からの助成金等

年度	種別	課題	役割	直接経費金額
			例 代表者	
			例 分担者	

(科学研究費補助金、厚生労働科学研究費、AMED、JST等の公的研究費、その他民間財団等からの助成金等を、代表・分担別に、年度、種別、課題名、直接経費金額を記載(代表の場合は総額、分担の場合は本人受給分のみ。来年度以降の金額を含まない。))

